

1 審議会等の名称	第10回三重県観光審議会
2 開催年月日	平成28年7月19日
3 委員	【会長】東京未来大学 教授 石阪督規 ほか7名出席
4 諮問事項	伊勢志摩サミットのレガシーを生かした観光振興について
5 調査審議結果	<p>事務局から諸報告の後、「サミット開催のレガシーを生かした観光振興」について審議いただきました。</p> <p>委員からは、</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・サミットの様々な経験を生かして観光振興、地域の発展につなげていくことが必要。</li> <li>・食旅パスポートの活用にあたって、デジタルでアプリ化することで、クーポンなど色々な付加価値をつけることができ、より充実したものになるし広がる。</li> <li>・MICEは、三重県の特徴を生かしながら、比較的小規模な会議やインセンティブツアーなどに絞った誘致活動を行い、経験や実績を積むことが大切。</li> <li>・お客様に訪れてもらうには、また来たいと思わせるプロダクトをどれだけタイムリーに提供できるかが鍵となる。DMOがこれをきちっとできる仕組みとすることが必要。</li> </ul> <p>これらの意見は、事業執行や事業計画・予算策定に反映させていきます。</p>
6 備考	